

ながしま 議会だより

Nagashima town Assembly News

№.55 3月定例会 〈H31.3.6～3.28〉

地域から信頼される団員に

平成31年度長島町消防団入退団式

定例会で決まったこと ②
町政を問う（一般質問） ⑥
3つの委員会で議案等審査 ⑪

会計予算は 108億5460万6千円



↑工事が進む大陸ホテル拠点整備に係る石積工事

平成31年第1回長島町議会定例会は3月6日から開かれた。当初、20日まで15日間の会期を、20日に追加提案された指江地区のコンビニエンスストア設置関連の議案「町有財産の無償貸付について」及び「平成31年度一般会計補正予算」については、町民に説明責任を果たすためにも慎重に審査をする必要があるとの理由から、28日まで延長した（P15に関連記事）。

その結果、前述の追加議案を含め、平成30年度の補正予算や平成31年度の予算、長島町夢追い獅子島架橋基金条例の一部を改正する条例など議案41件を可決した。

この他、教育委員会委員1件、農業委員会委員15件の人事案件16件に同意した。

平成31年度の一般

平成31年度の一般会計予算のほか、国民健康保険、国民健康保険診療施設、へき地診療施設、介護保険、簡易水道、諸浦港埠頭、農業集落排水、漁業集落環境整備、特定地域生活排水処理、水産種苗供給、後期高齢者、太陽光発電、観光施設の13特別会計予算を予算特別委員会により審議、採決の結果、本会議において全予算案について原案可決した。

今回、計上された予算の主なものは次のとおり。

主な事業

役場庁舎等改修工事設計委託料	1,500万円
山中地区多目的広場造成工事	4,000万円
長島夢追い元気集落活性化事業補助金	4,338万円
自治公民館等チャレンジ提案事業	1,500万円
夢追いふるさと長島景観寄附事業	1億1,904万円
空き家改修費補助金	4,330万円
母子保健事業費	1,606万円
予防接種事業費	3,215万円
出産育児一時金	1,176万円
障害者自立支援給付費	3億3,786万円
子宝お祝い金	1,858万円
風の杜こども園施設整備補助金	2億1,478万円
伊唐北漁港突堤式浮棧橋工事	8,000万円
指江地区コンビニ設置事業補助金	397万円
行人岳トイレ新築工事	5,700万円
大陸ホテル拠点整備に係る石積工事	7,000万円
長生園管理費	7,882万円
浄化槽設置等補助金	6,572万円
活動火山周辺地域防災営農対策事業	4,080万円
東町産業開発蒸し器取替工事	1,620万円
町道藤之元口之福浦線整備工事	1億2,200万円
長島港（伊唐地区）港湾整備費	2億1,500万円
長島港（本浦地区）港湾整備費	1億500万円
獅子島港（柏栗地区）港湾整備費	6,000万円
小学校空調設置工事（6校）	1億7,544万円
中学校空調設置工事（5校）	9,744万円
学校給食費補助金	4,256万円
小中学校トイレ改修工事	2,000万円
総合運動公園整備事業	1億7,275万円



工事が進む山中地区多目的広場



新築移転する行人岳トイレ



取替工事するいも蒸し器

条例

夢追い獅子島架橋基金条例の改正

財政上必要あると認めるときに、基金に属する現金を歳計現金に繰替運用を行うことができるようにするため、条例の一部を改正した。

税条例の改正

現在の長島町税条例等の適用内容を維持した上で、各条、項、号等並びに字句等について、市（町・村）税条例（例）と同一とするため、条例の一部を改正した。

国民健康保険税・介護保険条例の改正

国民健康保険税及び介護保険料の賦課を所得確定後に行うことにより納期を変更するため、第1期の納期「5月1日から同月31日まで」を「7月1日から同月31日まで」に変更するため、条例の一部を改正した。

消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の改正

消防団員が入団しやすい環境の整備と、団員の福利厚生の実を図るため、条例の一部を改正した。

報酬及び費用弁償等に関する条例の改正

農業委員会委員と農地利用最適化推進委

員は、農地の担い手への集積に伴う意向調査や農地パトロール等の同等の活動が要求されている。そこで、両委員の格差を是正して均衡を図るため、条例の一部を改正した。

農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員の報酬の状況

区分	改正後	改正前
農業委員会委員	35,000円	37,400円
農地利用最適化推進委員	30,000円	18,000円

道路占用料等徴収条例の改正

鹿児島県道路占用料条例が平成30年3月に改正され平成31年4月から適用されることから、鹿児島県に準じて占用料等を見直すため、条例の一部を改正した。

浄化槽事業に関する条例の改正

町管理型浄化槽加入者と個人管理型浄化

指定管理者

コミュニティ施設の指定管理者の指定

長島町コミュニティ施設の効果的かつ効率的な管理を図り、住民サービスの向上に資するため、施設ごとに指定した。

槽加入者との不均衡を是正するため、条例の一部を改正した。

長島町コミュニティ施設の指定管理者

(指定期間：平成31年4月1日～令和6年3月31日)

公の施設の名称	団体の名称
川床コミュニティセンター	川床コミュニティセンター運営委員会
御所ノ浦高齢者コミュニティセンター	御所ノ浦自治公民館
山門野コミュニティセンター	山門野コミュニティセンター運営協議会
浦底コミュニティセンター	福ノ浦自治公民館
諸浦コミュニティセンター	葛輪自治公民館
伊唐アイランドセンター	伊唐自治公民館
獅子島アイランドセンター	獅子島アイランドセンター運営委員会

農林水産物処理加工施設の指定管理者の指定

長島町農林水産物処理加工施設の効果的かつ効率的な管理を図り、住民サービスの向上に資するため、サンレディーながしま

契約

長島町総合運動公園整備事業 (グラウンド整備)

多目的運動広場仕上げ工事で、連絡道路のアスファルト舗装工事、工種内容に変更が生じたため、1億1070万円(224万8千円増額)に変更契約することを議決



↑ 契約変更となった総合運動公園整備



↑ 農林水産物加工施設

加工組合を指定した。

その他

町有財産の無償貸付

指江庁舎の支所化に伴う指江地区の活性化及び交流人口の増加に対応するなど、地域経済の活性化に寄与する質の高いサービスの提供が可能でコンビニエンスストアを誘致するため、株式会社フルタ(代表取締役 古田義富)に無償貸付することを議決した。

人事

教育委員会委員の任命

教育委員会委員の兒島宏允氏(唐隈)が本年5月10日で任期満了となることから、引き続き同氏を任命することに同意した。

農業委員会委員の任命

農業委員会委員が平成31年3月31日で任期満了となることから、次の15名を任命することに同意した。

再任…(11名) 立野 望(山門野)、豎山 隆一(脇崎)、佐賀 樹男(山寺)、山口 正成(浦底)、飯田 満穂(本浦)、小田 敏博(片側)、山口 新一(母良木)、有馬 清章(蔵之元)、脇田 恵子(蔵之元)、崎 野 豊文(指江)、小田 清光(唐隈)
新任…(4名) 上窪 正志(田尻)、宮路 勝博(矢堂)、飯尾 輝伸(城川内)、久保 賢一(汐見)

した。

辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定及び変更

公共施設の整備や住民の生活文化水準の向上を図るため、獅子島辺地に係る総合整備計画を策定し、町道日当線^{ひであて}事業の追加により平尾北部辺地に係る公共的施設の総合整備計画の一部を変更した。



↑ 町道日当線

北薩広域行政事務組合規約の変更

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく事務のうち、市町村審査会の審査判定業務を広域的に処理するため変更した。

町政を問う

一般質問



一般質問とは・・・

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけではなく、現行政策の見直しや新規政策を提言するなど、議員の重要な活動です。

平成31年第1回定例会（3月）では次の4人の議員が質問をしました。

1 浦 弘成 (7ページ)

- ・町・教育委員会の教育行政と学校経営は
- ・過去の一般質問で取り上げた事項（御八日踊り・卒業式の土日実施、小学校・中学校区の合同運動会）の対応措置は

3 林 誠治 (9ページ)

- ・長島町の光ブロードバンド整備事業計画は

2 福永 伸親 (8ページ)

- ・役場の組織変更による庁舎整備等を問う
- ・長島町郷土史の発行を

4 上筋 睦雄 (10ページ)

- ・財政健全化を問う

浦 弘成 議員



町・教育委員会の 教育行政と学校経 営は

浦議員

① 学校運営協
議会制度の趣旨と取組
み状況は。

② プログラミング教育
の全面実施に向けた内
容と取り組み状況は。

町長

① 学校と地域が
一体となった教育活動
を推進するため、町教
育委員会で進めてい
る。

② これからの社会を生
きていく子供たちに
とって必要と感じてい
る。

学校の業務改善方 針は

浦議員

① 基本的な方
向性は。

② 学校の教員の勤務時
間の実態は。

③ 働き方改革の対応と
対策は。

町長

業務改善は、国
県の施策を踏まえ、町
教育委員会で進めてい
る。

教育長

① 業務の簡素
化・効率化・意識化の
対策に取組んでいる。
② 出退記録を自己申告
し、管理職も実態を把
握できるようにしてい
る。

③ 業務改善の取組みに
ついて実態調査を行
い、改善状況の把握に
努めた。

過去の質問で取り 上げた事項の対応 措置は

浦議員

① 御八日踊り
と小中学校の卒業式を
土・日曜日に実施でき
ないか。

② 小学校区・中学校区
の合同運動会はできな
いか。

町長

御八日踊りは、
これまでの由来や経緯
などを踏まえ、主催団
体や地域
の理解・
納得が必
要条件だ
と考え
る。

教育長

① 御八日
踊りは、
文化財保
護審議会
と公民館
長会で議
題とし、



↑ 御八日踊り

会の意見
は450
年の歴史
ある行事
であり、
8月8日
の日程変
更は難し
いとの意
見だっ
た。また
小中学校
の卒業式
は、学校
の指導計



↑ 中学校運動会

面に位置づけられた教
育活動であるので、平
日の実施が適当であ
る。
② 各中学校区で小学
校・中学校が連携した
教育を推進していると
ころであり、合同実施
を検討しているところ
もあるが、開催に当
たっては学校だけでな
く、保護者や地域の
方々を含め検討してい
く必要があると考え
る。

福永 伸親 議員



役場の組織変更による庁舎整備等を問う

福永議員 33年4月の

本所・支所方式に伴う庁舎整備等に向けての取り組みは。

町長 現在の役場組織で移行した場合、4課46人が指江庁舎から鷹巣庁舎へ移動となる。

平成31年度に役場組織の再編案の作成や、庁舎の改修等設計を行い、32年度に改修工事等を進めていきたい。

福永議員 執務室は鷹巣庁舎と開発総合センターの両方を活用することであるが、開発総合センターは築44

年経過している。

老朽化が進み、建替え時期がきた場合の仮庁舎の対策は。

町長 鷹巣庁舎と開発総合センターを有効活用すれば十分本庁機能すると判断し、仮庁舎の建設場所・対策・構想も考えていない。

福永議員 役場には鷹巣小学校が隣接し、数年後には建替え時期が迫っていることから、役場の増築・新築は学校への影響もあるので大変厳しい。

また、城川内小学校も過去に委員会で現地調査したが、屋上にはクラック等が入って危

険な状況である。

本町の4中学校（獅子島除く）の全学年の生徒数は平成31年3月現在で276人。その後4年間は300人・284人・314人・270人と推移することが予想されている。

現在、中学校の統合再編は頓挫^{とんざ}している。島内の中学校を1校にし、老朽化した小学校を危険性の少ない中学校に移転する考えは。

また生徒数が1学年100人前後になれば運動系の部活も十分可能になり、保護者の負担軽減にもつながる。

特に老朽化が進んでいる学校は、対策を考えておくべきだ。町民からは、今でも中学校の統合再編の早期実現を期待する声が聞こえてくる。町長の考えは。

町長 現在、学校の建替えは城川内小学校と鷹巣小学校が先行。

城川内小学校は地域の意見が重要で、現在の場所は運動場と校舎を一体的に使用するには大変狭隘^{きょうあい}である。用地問題の解決を依頼している。

鷹巣小学校は規模的にそのまま建替えても利用可能である。

また、中学校は町が示している本島2校案を進め、意見を参考にすることで教育委員会と協議を進めている。

福永議員 職員増による駐車場対策は。

町長 現在、役場前の多目的広場を利用して、新分遣所横には診療所を整備予定であり、職員駐車場として利用はできない。

土・日のイベント開催時は無理だが、近隣の総合運動公園にも駐車敷地が確保される。その他にも現在、山中地区多目的広場を造成中で、そこを駐車場と

する活用法もある。

長島町郷土史の発行を

福永議員 本町には現在、長島町郷土史（昭和49年3月31日発行・46年経過）と東町郷土史（平成4年3月31日発行・26年経過）の2郷土史が存在する。郷土史は長島町の将来を予測し、発展を期するためにもまとめておく必要がある。

その中で郷土史の事実を正しく伝え、しかも興味を持って読めることが肝要である。

平成18年の合併時に東・長島両郷土史を1冊に編纂しておけばスムーズに発行ができたのではと感じている。

改元を機に、長島町郷土史編集委員会を発足し、「長島町郷土史」の発行に取り組む考えはない

か。

町長 現在、町の広報誌が毎月発行されるので、郷土史の発行以降の出来事は電子データに保存され、比較的内容に資料が得られる。

現段階では年表追加を準備しておき、時期をみて着手すべきではないかと思っている。

教育長 郷土史の発行は大切な事業と考え、文化協会の「史談会」で昭和49年以降から平成18年度までの年表は作成している。

史談会でも話題に上がっていると聞いているので、節目の町制施行20周年頃に発行できないか研究している。



↑旧両町の郷土史

林 誠治 議員



長島町の光ブロードバンド整備事業計画は

林議員 平成30年度は鷹巣局管内が完成と聞くが、今後の局別整備計画を伺う。

町長 これまでは、5年計画で町内全域の整備を進行するとしていたが、陳情等の結果、民設民営方式でも国の補助金が認められるようになった。

これにより、町の負担金が大幅に軽減。整備期間も2年短縮、平成32年度には光ブロードバンドが全局で繋

がる。

山門野・獅子島局を前倒し、情報の公平化を

林議員 本町の陳情の成果もあって、光ブロードバンド整備は、国の補助金制度が認められて当初計画よりも1億円弱、町の負担金が軽減されている。

そこで、平成32年度に計画している山門野・獅子島局の整備を1年前倒し、情報の公平化を期して平成31年度に全局を完成できないか。

町長 平成30年度以降、大型事業が目白押しで、町債や基金の活用が予想されている。

国の補助金で5年計画が3年に短縮できたが、その分は学校の空調施設や診療所など町の活力と調和の財源に充てたい。

鷹巣局の光サービス開始の手順は

林議員 平成30年度に本線の接続が完成した鷹巣局のサービス開始までの手順として、

- ①利用者の加入説明は。
- ②家庭のWi-Fi機器、引込み費用は。

町長 ①NTTは報道発表し、町はホームページ、町広報誌で説明会の周知を行う。

5月10日、希望者の受付開始を行い、6月10日からサービス開始

となる。

②利用者の自宅等に引込む初期費用は正確ではないが、1万8800円程度の見込み。ただし、サービス開始割引もあるとNTTからは聞いている。

また、設置場所や距離で個人負担が多少違う場合もある。

費用対効果を高める研究会の立ち上げを

林議員 スマホの機能を高め、住民の多種多様なニーズに大容量かつ、スピーディーに応える光ブロードバンド整備は、町の一丁目一番地ではないか。

光回線は、私たちの生活に欠かせない水、ガス、電気と同じくらい重要となっている。

そこで、民間や行政機関において利活用の環境整備を進めるため

に、プロジェクトチームを立ち上げたらどうか。

町長 費用対効果を高める研究会組織作りは必要であるのでは。観光地や食堂にWi-Fiがあると、そこからSNSで情報発

信することにより、自動的に宣伝してくれる時代である。

町民の利便性を高め、産業・生活・教育文化に役立つ情報源として光ブロードバンドの活用研究を進めていく。

年度別・光ブロードバンド整備計画

(単位：千円)

整備年度	電話局名	大字名	NTT負担額	町負担金
H30	鷹巣收容局	鷹巣、浦底、諸浦	243,000	121,000
H31	指江收容局	指江、城川内、蔵之元、下山門野	194,000	96,000
	平尾收容局	平尾	84,000	53,000
H32	山門野收容局	山門野、川床	116,000	63,000
	獅子島收容局	獅子島	58,000	47,000
合計			695,000	380,000

上筋 睦雄 議員



財政健全化を問う

上筋議員 昨今の

ニユースは、米中経済摩擦、北朝鮮のミサイル準備再開、株価低迷、リスクの高い金融商品の取引の増加などリーマンショック前後に似た状況だと報道されている。その結果、景気動向に陰りが見えてきて、下方に向かい、混沌とした社会情勢になりつつあるのではと懸念される。

①ヨーロッパの政情は、ポピュリズム（大衆迎合主義）が横行。いわゆる、支持を伸ばす、大衆を引き付ける

ためだけでも言える政治的主張が横行。イギリスの混乱、フランスの喧騒、イタリアの右傾化を招いたとされている。このような動きをどのように捉えているか。

②このような世相のなか、平成31年度の長島町の予算案は編成された。先に長島町監査委員から示された平成29年度決算書の意見をどのように反映させたか。

意見書では、町の財政状況は依然として厳しい状況にある。財政健全化のため歳入面では自主財源の確保につ

とめ、歳出面では緊急性、必要性、重要性等を見極め、持続可能な財政運営に不断の努力を重ねよと結んでいる。

③自主財源確保のため何をするか。施政方針では、Aー等の導入で事務処理アップが唱えられていた。それにより生じる余剰人員をどのように活用するか。例えば公共交通、観光部門等の現業部分に配転、稼ぐ公務員を組織する考え、稼ぐ自治体を目指す考えはないか。

④29年度の決算で、地方債は166億円超。償還をどのように考えるか。

報道によれば、日本中で地方債100億円以上の自治体は3割以上、国が払うとなっていた債務、利子、もう借金の肩代わりはできないとなった時に備え

る必要はないか。若い人達を中心とした新しい感覚での対処策等の検討チームを準備してはどうか。

町長 ①私たちはポピュリズムに従った政策を展開しているつもりはない。

②決算審査意見では、特段の指摘はいただいていないように感じている。健全化の推進や持続可能な財政運営をやっているので、今までどおり頑張つて努力しなさいと、励ましの言葉と受け止めている。見解が全く違うので、この文言の受け止め方も違う。

③自主財源については、本当に稼ぐ公務員がいれば、これに越したことはない。稼げる政策があれば実行してもよい。

④債務償還の件、29年度の決算では借金14

7億5000万円（一般会計）。そのうち、30億7900万円は国が100%みてくれる。残り112億6800万円が実質的な町の借金。

あまり心配するようない。長島町の小の町は人材的にも、能力的にも足りない部分については、国策に従つて政策を展開していけばよい。心配しすぎて使わない手はない。今まで日本が

倒産したことはない。そんなに心配することなく頑張っていく。

長島町の地方債の状況

（単位：千円）

区 分	平成29年度末残高	平成28年度末残高	対28年度増減額
一般会計	14,704,853	14,324,948	379,905
特別会計	1,963,967	1,824,477	139,490
国民健康保険診療施設特別会計	35,350	49,487	△ 14,137
簡易水道特別会計	1,503,730	1,306,118	197,612
農業集落排水特別会計	193,056	213,163	△ 20,107
漁業集落環境整備特別会計	169,226	186,304	△ 17,078
特定地域生活排水処理特別会計	62,605	69,405	△ 6,800
合 計	16,668,820	16,149,425	519,395

※ H29一般会計及び特別会計決算、基金運用審査意見書より抜粋

3つの委員会では議案等審査

2つの常任委員会と予算特別委員会で議案等を審査
各委員会の主な審議内容を紹介

総務民生常任委員会 委員長 林 誠治

●長島町夢追い獅子島
架橋基金条例の一部を
改正する条例について

から7月に改正するも
のである。

●辺地に係る公共的施
設の総合整備計画の策
定及び変更について

問 条例改正の目的は
何か。

答 財政調整基金、減
債基金、まちづくり基
金と同様に、年度末の
資金不足の解消のため、
繰替運用を可能とする
ため。

●長島町消防団員の定
員、任免、給与、服務
等に関する条例の一部
を改正する条例につい
て

問 機能別団員の活動
内容及び任命人員は。

答 活動内容は、災害
や有事の際に消防団員
のバックアップを行な
う。

●長島町国民健康保険
税・介護保険条例の一
部を改正する条例につ
いて

問 条例改正の目的は
何か。

答 これまでの仮課税
を廃止し、納期を5月

人員は、消防団員を
最優先するが、団員の
確保が困難な分団につ
いて入団を依頼する。

問 山門野コミュニ
ティセンターは集合
併後、いつの時点で無
償譲渡するのか。

答 平成31年度に施設

の修繕工事を
実施し、完了
後に無償譲渡
する。

●北薩広域行
政事務組合規
約の変更につ
いて

問 規約変更
の目的は何
か。

答 障害認定
審査業務を、
出水市、阿久
根市、長島町
の公平・公正
を図るため、
平成31年10月
1日から北薩
広域行政事務
組合で共同処
理することにより、適正な
安定した審査
会運営をする
ため変更す
る。



↑改修する山門野コミュニティセンター

建設経済文教常任委員会 委員長 小田 勝志

●長島町報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

円、第1種電話柱が90円から570円、その他の柱類が62円から57円に改正となる。

問 農業委員並びに農地利用最適化推進委員の費用弁償と報酬は1回当たりの額か、それとも年額か。

答 費用弁償は1回当たりの額であり、報酬は月額である。31年度の予算は平成30年度の報酬額で計上してあるため、不足分は報酬改正条例の議決後に補正で対応する。

●長島町道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例について

問 単価の改正の主な内容は。

答 主に使用する物件では、第2種電柱が1100円から970



↑物揚場を利用した方塊ブロック

●長島町浄化槽事業に関する条例の一部を改正する条例について

問 平成32年度から設置10年を超えた市町村設置型の浄化槽は全て無償譲渡するとし、平成37年度までに終了予定であるが、譲渡を承認しない人への対応は。

答 公共の物件が個人宅にあるという矛盾をなくすために今回は正を行う。無償譲渡を依頼している物件は町民が勘違いしないよう説明を行い、譲渡を受けなかった費用等も含め、広報等を使用し、疑義が生じないように個々に十分な説明を行う。

問 古い設備を無償譲渡された場合、更新等はどのなるのか。

答 古い設備は新規設置としての補助があり更新可能である。

●長島町農林水産物処理加工施設の指定管理者の指定について

問 施設の維持管理には、町の負担額はあるのか。

答 指定管理料として、光熱水費等基本料金及び事務費として毎年115万円支出している。

平成30年度は135万円程の真空包装機をリース契約で導入し、リース料は現指定管理者も毎月9千円（リース料の30％）の負担をしている。

▽委員会所見

長島町浄化槽事業に関する条例の一部を改正する条例については、「公民館長等を通じて、町民への周知徹底を図る必要があるのではないか」との意見があった。

予算特別委員会

委員長 小田 勝志

▼総務課関係

問 文書管理構築業務委託は平成31年度で終了するか。また顧問弁護士への委託件数は。

答 今年度5つの課をモデルとして実施し、31年度はそれを除く全ての課を対象に実施する。

年間の弁護士への相談件数は10件から20件である。

▼企画財政課関係

問 町のイベントのほとんどが行政主導である。10年以上実施しているものは見直し、予算計上する考えは。

答 イベントの事務や準備の大部分を職員が担っているのが現状である。地元主導にシフトできるものは、対応していきたい。

▼介護環境課関係

問 一部事務組合負担金の負担割合は、ごみの持ち込み量によって決められているか。また、新焼却施設分の負担額は。

答 負担金総額は4億2845万8千円で、均等割10%、人口割40%、実績割50%である。そのうち新焼却施設分が3億8848万4千円である。

▼建設課関係

問 長島・ぐるっと一周景観整備事業の平成31年度の石張り工事の整備計画の内容と、完了年度は。

答 国道389号線が210㍓、長島・宮ノ浦港線が200㍓、葛輪・瀬戸港線が1250㍓の計画。平成32年度完了予定である。

▼景観推進課関係

問 長島・ぐるっと一周緑化対策事業で、町内のNPO法人は何団体か。また、植栽はツブキだけか。

答 NPO法人は「ながしま元氣かい」と「ぼんぼこ村」の2団体。その他に「長島フラワースークル」を含め3団体である。ツブキの他に、宝の木、コバノセンナなどの植栽を依頼している。

▼教育総務課関係

問 学校のトイレ改修は残りどれくらいか。

答 平成29年度からの5年計画で、残り117基である。全て終るのにあと4年かかるが、国の交付金があれば進捗は早まる。

▼社会教育課関係

問 長島町青年団活動

答 補助金について、青年団の構成人数は。役場職員を中心に

10名ほどで、県青年団連絡協議会の研修会参加や野田や高尾野の青

年団との交流を行っている。



↑書類審査する予算特別委員会

▼町民保健課関係

問 戸籍システムの保守点検委託料は改元の対応経費も含まれるか。

答 含まれる。4月25日に作業計画である。

▼税務課関係

問 新たに創設される環境性能割と現在の自動車取得税との比較は。

答 自動車取得税は3%、環境性能割は2%となるので1%の負担軽減となる。

▼福祉事務所関係

問 子ども子育て支援事業計画策定に係る200万4千円の内容は。

答 第2期子ども子育て支援事業計画策定の経費である。

▼長生園関係

問 長生園は50人定員であるが、待機者は何

人か。また町外利用者は何人か。

答 待機者は5人から10人である。町外利用者は薩摩川内市が1人、阿久根市が1人である。

▼農林課関係

問 園芸振興費の「その他委託料」の内訳は。

答 人件費が約132万円、旅費が94万円、その他は消耗品等である。

▼水産商工課関係

問 養殖生産管理システム整備事業の内容は。

答 水中での魚体測定用の3Dカメラの導入を予定している。

▼耕地課関係

問 ファームポンドや排水路の測量試験費はスマイルプラン事業でなく、農地整備事業等で早急に対応すること

はできないか。

答 ファームポンドは中山間事業で整備されており事業化できない。排水路は受益面積不足で事業化ができないことから、スマイルプランで計上した。

●平成31年度介護保険特別会計予算

問 町内の介護認定者数は。その内、居宅者数は。

答 平成31年1月現在で、要支援1・2が154人、要介護1から5が600人の計754人である。うち437人が居宅サービスを受けている。

●平成31年度長島町簡易水道特別会計予算

問 上水道移行に伴う事務事業委託料の指導助言業務及びデータ移行業務とは。

答 指導助言業務は公営企業会計への移行に

伴い、予算科目設定、勘定科目設定、打ち切り決算の指導助言である。データ移行は水道課の資産を公営企業会計システムへの入力作業である。

●平成31年度長島町観光施設特別会計予算

問 経営指導委託料の内容は。

答 行政での指導は限界があり、他県で実績のある経営の専門家に経営指導を受ける経費である。

▽委員会所見

①行人岳の現東屋は休憩施設として残すべきである。
②大陸ホテル周辺の石積工事は当初の計画が変更されている。町単独で施工するのであれば再考すべきである。との意見であった。



↑ 指江庁舎敷地内の工事箇所を現地調査

指江地区にコンビニエンスストア建設が決定

総務民生常任委員会・建設経済文教常任委員会の連合審査会を開催

3月20日に追加提案

された2つの議案「平成31年度長島町一般会計補正予算」及び「町有財産の無償貸付について」においては、建設経済文教常任委員会、総務民生常任委員会にそれぞれ付託され、同日に各委員会を開催。

建設経済文教常任委員会

において付託された議案「平成31年度長島町一般会計補正予算」は、指江地区コンビニ設置事業者として決定した株式会社フルタ（代表取締役 古田義富）に建物建築費用の1割相当額を補助するという内容であった。

この議案は、総務民生常任委員会に付託さ

れた、指江庁舎敷地内

の土地を同社に無償で貸し付ける議案「町有財産の無償貸付について」と関連していることから、連合して審査するのが効果的で、より徹底することから3月22日に連合審査会を開催することを決定。

3月22日の連合審査

会では、株式会社フルタやAコープながしま店など、参考人として意見を述べてもらい、質疑などを行った。参考人の主な意見等は次のとおりである。

・株式会社フルタ

コンビニで地域への貢献、住民満足度、そして買い物弱者対策など、活性化に向けて取

り組みたい。

・Aコープながしま店

コンビニができることで売上は減ると思うが仕方がないこと。切磋琢磨して販売促進していきたい。Aコープは地域に根ざしたJAのお店。売上が減っても撤退はない。

・地元集落

コンビニ本社が交通量等の市場調査をした結果、コンビニは不適地であると判断された土地に、リスクを背負って出店される方に感謝する。地域住民の利便性の向上と活性化につながるので、ぜひお願いしたい。

・長島町商工会

地元のいくつかの商業者からは、売上が減るのでコンビニ設置は反対という意見。商工会としても反対。

連合審査会を終え、

それぞれ常任委員会を再開。

総務民生常任委員会

では、町の支出が多いこと、住民への周知が徹底していないことなどの反対意見があり、議案「町有財産の無償貸付について」は賛成少数で否決すべきものと決定。

建設経済文教常任委

員会では議案「平成31年度長島町一般会計補正予算」は原案のおおりに可決すべきものと決定。

3月28日の最終本会

議において採決の結果、「平成31年度長島町一般会計補正予算」、「町有財産の無償貸付について」はそれぞれ賛成9、反対4の賛成多数で可決した。



↑ 指江庁舎敷地内にコンビニエンスストア建設が決定

議会のうごき

1月

4日 仕事始め式

長島町成人式

11日 エグチベジフルジャガイモ選果場落成式（長島町）

一般社団法人阿久根青年会議所主催2019年新春賀詞交換会（阿久根市）

13日 長島町消防出初式

15日 第1回議会広報特別委員会

16日 中央省庁要望活動・ながしま美味でー（東京都）

17日 阿久根地区消防組合議会平成30年度定期監査

阿久根地区消防組合例月出納検査（阿久根市）

21日 第2回議会広報特別委員会

22日 監査委員による学校定期監査

24日 監査委員による備品監査

25日 長島町水産業振興推進協議会（長島町）

出水地区市町議会議員研修会（長島町）

26日 長島の子表彰式

28日 例月現金出納検査

29日 県町村議会議長会主催議員研修会（鹿児島市）

30日 行政視察研修（錦江町）

町村議長会事務局第2回幹事会（鹿児島市）

30日 県町村議会議長会理事による政務調査（山口県・広島県）

2月

5日 阿久根地区消防組合議会研修視察（福岡県）

13日 県町村監査委員定期総会及び研修会（鹿児島市）

14日 北薩広域行政事務組合議会研修視察（熊本県・福岡県）

15日

16日 かごしま長島会第13回総会（鹿児島市）

18日 阿久根地区消防組合例月出納検査（阿久根市）

20日 監査委員による財政援助団体等監査

21日 長島町立学校給食センター第2回運営委員会

22日 県町村議会議長会第70回総会（奄美市）

22日 県離島振興町村議会議長会定期総会（奄美市）

22日 第8回じゃがいも祭り実行委員会

25日 例月現金出納検査

3月

1日 議会運営委員会（平成31年第1回長島町議会定例会のため）

4日 長島町新生活運動推進協議会

6日 第1回定例会開会（28日まで）

13日 町内中学校・獅子島小学校卒業式

17日 第12回「関西ながしま会」交流会・懇親会（大阪市）

18日 阿久根地区消防組合例月出納検査（阿久根市）

22日 町内小学校卒業式

22日 例月現金出納検査

23日 学校管理職送別会

23日 第9回夢追い長島花フェスタ開会式

24日 北薩横断道路泊野道路開通式典（さつま町）

25日 北薩広域行政事務組合議会第1回定例会（28日まで）（出水市）

26日 阿久根地区消防組合議会（阿久根市）

「サンセット牛之浜景勝地」道の駅整備促進協議会の第2回協議会（阿久根市）

編集後記

地域活性化を目的に2008年に始まった「ふるさと納税制度」。応援したい自治体に寄付すると一定の所得税や住民税が減額され、その上、地方の魅力ある特産品が返礼品として届く。ふるさと納税獲得競争と揶揄される中で、30億、40億円も集める自治体が続出している。見かねた国は、返礼品は寄付額の30%以内とし、さらに3月22日の新聞報道では多額の寄付を集めた4市町に対して自治体を財政支援する特別交付税を減額して配分したとあった。

新元号も「令和」に決まって気分一新、我が日本、我が町の飛躍を期して元氣・やる気を高めている最中に出鼻をくじかれたようである。

少子高齢化で厳しい地方の現状を見かねたふるさと応援。その善意に故郷の特産品でもお返し、都市と地方に住む人々の心が通い合うふるさと納税。集めすぎて交付税が減らされたら元も子もない。（林 誠治）

【発行責任者】

議長 林 義明

【編集】

議会広報特別委員会

委員長 児玉 誠

副委員長 上筋 睦雄

委員 二階堂 猛

委員 小田 勝志

委員 林 誠治



長島町議会だより

発行／長島町議会

☎899-1498

鹿児島県出水郡長島町鷹巣1875-1

編集／議会広報特別委員会

☎0996-86-1145

FAX0996-86-0950

URL <http://www.town.nagashima.lg.jp>